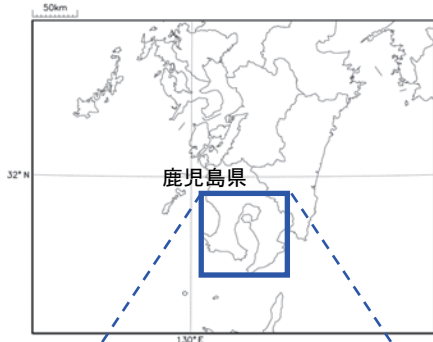
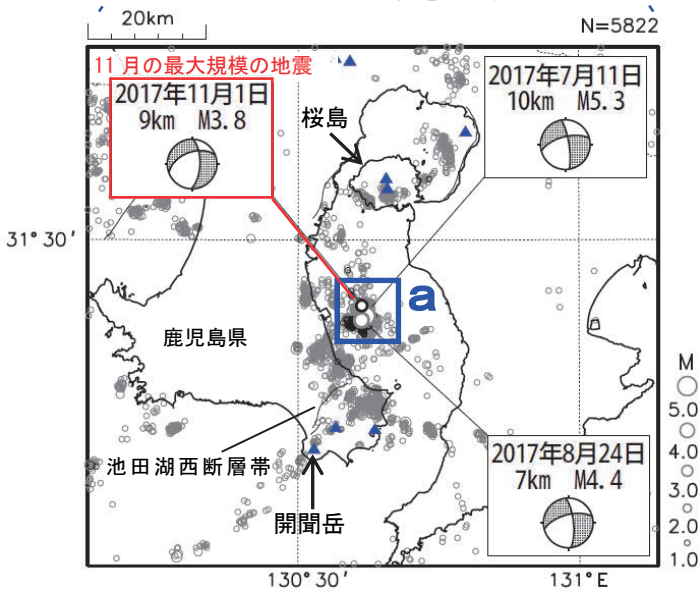


2016 年 12 月からの鹿児島湾の地震活動



震央分布図

(2000 年 10 月 1 日～2017 年 11 月 30 日、
深さ 0～20km、 $M \geq 1.0$)
2017 年 11 月以降の地震を濃く表示



図中の細線は地震調査研究推進本部の
長期評価による活断層を示す
▲は活火山を示す
領域 a 内で最大震度 1 以上を観測
した地震の月別・震度別回数表

		震 度					合計
		1	2	3	4	5 弱 5 強	
2016年	12月		1				1
2017年	1月	1					1
	2月	1					1
	3月	2		1			3
	4月						
	5月	1					1
	6月	1					1
	7月	18		2		1	21
	8月	16	4		1		21
	9月	4					4
	10月						
	11月	8	1		1		10
合 計		52	6	3	2	1	64

11 月 1 日 00 時 46 分に鹿児島湾の深さ 9 km で $M3.8$ の地震 (最大震度 4) が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は西北西-東南東方向に張力軸を持つ型であった。今回地震が発生した領域では 2016 年 12 月頃から地震活動がやや活発になっており、2017 年 7 月 11 日に $M5.3$ の地震 (最大震度 5 強、深さ 10 km)、8 月 24 日に $M4.4$ の地震 (最大震度 4、深さ 7 km) などが発生している。

この地震活動により、2016 年 12 月から 2017 年 11 月までに震度 1 以上を観測した地震が 64 回発生している (下表参照)。

領域 a 内の M-T 図及び回数積算図

